

「ロシア観光振興・講義」 行脚



注1) 複数回・実施都市・・・サンクトペテルブルク・モスクワ・ウラジオストク

注2) 1か月前に日本語PPTを現地に送付。全PPTをロシア語に翻訳。

(当日は、ロシア語PPTを見つつ、日本語で講義。ロシア人通訳あり。PPTを読めないのは講師だけ。質問多し)

資料) JNTO都市地図に、訪問都市を加筆

2018年「極東ロシア」観光振興講義

4月22日（日）成田ーウラジオストク（S7便）

23日（月）観光講座 ウラジオストク（第1日）

24日（火）観光講座 ウラジオストク（第2日）

25日（水）午前 ウラジオストクーペトロパブロフスク（S7便またはオーロラ便）

午後 市内視察

26日（木）観光講座 カムチャツカ（第1日）

27日（金）観光講座 カムチャツカ（第2日）

28日（土）午前 ペトロパブロフスク・カムチャツキーー ウラジオストク（S7便）

午後 ウラジオストクー成田（S7便）

2017年6月ー7月 「ロシア」 観光振興講義

- 6/22 (木) 成田出発 → モスクワ到着
- 6/23 (金) SU215便 00:10モスクワ → 08:25ゴルノーアルタイスク市
(アルタイ共和国)
- 6/24 (土) 講座 (ゴルノーアルタイスク)
- 6/25 (日) SU216便 9:35 ギルノーアルタイスク市 → 10:15 モスクワ
- 6/26 (月) 講座 (モスクワ州内都市)
- 6/27 (火) 移動日 モスクワ → アルハンゲリスク
- 6/28 (水) 講座 (アルハンゲリスク)
- 6/29 (木) 移動日 アルハンゲリスク → モスクワ → ニジニー・ノヴゴロド
- 6/30 (金) 講座 (ニジニー・ノヴゴロド)
- 7/1 (土) ニジニー・ノヴゴロド → モスクワ、モスクワ出発
- 7/2 (日) 成田到着

2018年
ロシア日本センター「観光講義」
「極東ロシア・観光振興」

鈴木 勝

大阪観光大学名誉教授

日本観光ホスピタリティ教育学会・会長

UNWTOツーリズム・エキスパート

Masaru SUZUKI

(Prof. Emeritus, Osaka Uni. Of Tourism)

(Chairman, The Japanese Society of

Tourism & Hospitality Educators)

(UNWTO Tourism Expert)

「はじめに」

1]世界的な観光活性化と観光の開発/振興の目的

- 1) 世界や日本の観光交流の活性化
- 2) 観光の及ぼす効果・影響
- 3) 観光形態

2]国際観光の開発/振興のためのインフラ整備と観光関係者の推進手法と課題

- 1) 「観光インフラの整備」
- 2) 「観光関係者の手法と課題」

3]「1年を通じて観光地となるための商品作り」

- 1) 商品が出来上がる仕組み
- 2) マーケティング戦略

[徹底研究:ウラジオストク] [徹底研究:ペトロパブロフスク・カムチャッキー]

4]日本マーケットへのアプローチ手法

5]「観光立国」となるために [事例研究] 観光立国・ニッポンに向かって—産官学の各側面における成功&失敗—

6]まとめ

[例] 2016年10-11月「極東ロシア」観光振興講義 (産官学・観光プロ+サハリン国立大学学生・・・単位付与形式)

**Seminar "Tourism from A to B - Japanese Experience
for Development of Sakhalin Tourism"
Oct.31 - Nov.01 at SakhGU**



10月30日(日) 羽田⇒札幌⇒ユジノサハリンスク

10月31日(月) サハリン (講座)

11月01日(火) 同上

11月02日(水) ユジノサハリンスク⇒ウラジオストク

11月03日(木) ウラジオストク (講座)

11月04日(金) 同上

11月05日(土) ウラジオストク⇒成田